

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	県営林道開設事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	産業経済部	課等名	林務課		包含する細々目	1	6	2	2	19	2	12,000	
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり												
施策	11 事業者自らが実施するパワーアップ活動												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	事業期間		年度～	年度	関連計画条例等	森林・林業基本法・伊那谷地域森林計画		

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	林道	県営林道開設計画延長(累計)	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			3121			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	開設を推進する	県営林道開設実施延長(累計)	18目標	2404	最終目標	
			18実績		19目標	2504
		23目標	2904	23実績		
		18目標		最終目標		
		18実績		19目標		
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	県営林道開設負担金 <参考> 細々目名: 県営林道開設事業費	県営林道開設事業負担金 事業主体 長野県 矢筈線W=3.0m L=60m	開設延長	60
	18年度の実績			
	19年度計画	県営林道開設事業負担金 事業主体 長野県 矢筈線W=3.0m L=50m	開設延長	50

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	12,000	12,000
一般財源	0	0	
事業費計(A)	12,000	12,000	
人件費	正規職員所要時間	18年度	19年度
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	0	0
	トータルコストA+B	12,000	12,000

特定財源内訳や補足事項	県営林道開設負担金は過疎債充当(100%)
-------------	-----------------------

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	出荷額を高める活動をする	林業生産額(億円)	現状値	7	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	7.5
		経済的自立度(%)	現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標	60	

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
林業生産の向上のため	木材等の輸送が円滑になった	市民からの要望がある

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 可能 (その理由)
	林道を活用することにより森林整備や木材の搬出が推進される	継続実施		林業生産の衰退	利用者全体に恩恵がある
	継続実施が重要である	コストの削減を図る		受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由)

### 【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	市民の要望に応え工事のコスト削減を図りながら事業実施をし効果を上げる
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	地形的に難工事が予想される

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がある	(2) 必要性な場合の実施事由	2- その他、必要が生じたとき
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？	設計の段階で環境に配慮した設計をしている		

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	